

福岡藩石炭史料抜粋（I）

安川，巖
福岡地方史談話会

<https://doi.org/10.15017/13682>

出版情報：エネルギー史研究：石炭を中心として．10，pp.158-194，1979-03-03．エネルギー史研究会
バージョン：
権利関係：

などを売って生計をたてて、農業に支障のないものをあてる事にしてゐる。四下では五名、狩谷には二名の掘子の名がみえる。採掘した石炭は馬背で運搬し、これに従事する者は定められたものに限られる。狩谷での採掘については、運炭馬の通行で村方に迷惑をかけるようなことがあれば、四下・はばら坂の方を主に採掘し、そこでは掘りやめることとし、小侍往還（唐津往還の一部）を通行することにしてゐる。そのほか採炭場所へ風俗悪しき者が入込まぬよう気をつけるとしている。

この石炭採掘の願は許されて、採掘を続けたらしいが、翌寛政九年になると採掘が困難であることを縷々として述べてゐる。長文の史料であるので次回に譲ることとする。

福岡藩石炭史料抜粹 (I)

安川 巖

嘉永元年八月

水戸殿ヨリ国産之焼石所望申来

焼石・生石共目方老貫目宛追々差廻

(福岡藩綱領 卷五)

安政二年六月十日

幕府エ石炭買上之儀、留守居ヨリ相願、裏判役毛利太治右衛門出府

焚石百斤ニ付、銀六匁八分四厘五毛

(福岡藩綱領 卷八)

(安政二年)

去冬頃ハ江戸廻り并伊豆国下田廻しニ若松表々生マ石廻船数艘ニ而積廻しニ相成ル。右石より油取ル仕様有之由。又ハ異国船へ御渡シニ相成可申哉、末々許ならず候得とも夥敷御積過しニ相成申候。

(見聞略記 卷之二)

覚

亜米利加連搬船壹艘、石火矢三挺有之分、当地商人入来屋重平と申もの買入仕候。右船此節美濃守方以買上申候。勿論右之趣は江戸表以申上儀ニ御座候。此段御届仕候 以上

(黒田長溥)
松平美濃守 内

(二七〇頁へつづく)

野中十四日午后九時坑所巡視異事ナン

九月十六日 交換

宮柱人操出勤ス

野中取締出勤ス

小頭及平野函操モ出勤ス

福沢取締ハ午后三時帰坑出勤ス

右㊦

九月十七日

宮柱人操ハ午前第四時出勤操込ヲナス

武井・栗崎・瓜生各小頭・平野函操共前六時出勤ス

福沢取締ハ午前第六時出勤ス

右㊦

九月十八日

栗崎・武井・瓜生ノ各小頭ハ午前五時四十五分出勤入坑ス

平野函操午前第五時四十分入坑ス

宮柱人操ハ午前第三時(空白)時(空白)出勤ス

福沢取締ハ午前第三時三十分出勤ス

瓜生氏午前第五時式十分当部ニ出張相成坑夫従業員中及ヒ逃走坑夫

取引上ノ談咄有六時式十分退部アリタリ

野中取締ハ午前第六時三十分出勤ス

福沢・野中南尾坑出張ナス午后五時帰坑

九月拾七日 晴天

中島茂四郎妻マキ逃走セシ也

早良ユキ依頼ヨリ解雇ナシタリ

南尾山本荒吉ニ対ル貸金相済タリ

右㊦

(二五八頁より)

十月

岡村文右衛門

書面大砲之儀は江府江伺中、湊会所取上置候儀ニ右之外小銃等も有之候間、何れも伺済之上、追テ引渡可申候。其余承届候。

寛

亞米利加船 老艘

但船号 テイルト(註2)

此替りとして

白 蠟 拾四万斤

石 炭 八百万斤

此代六百貫目

合 千三百貫目

此金 壹万八千五百式歩ト三匁九分九厘

右約定ニ布交易仕候、此段御届奉申上候 以上

(文久元年) 西十月

入来屋 重 平㊦

湊 会 所

『諸家伺船御買入御附札御条約外之船渡来達留』

(長崎奉行所記録)

註1 長崎港会所

2 「日華丸は原名シ・エ・チルトンと称し、噸数四百四十八噸にして千八百五十七年米國ニユウヨウクに於て製造せられ、原持主はトーマス・ワルスと云ふ。其価格三万三

(以下次号)

(二九四頁へつづく)

〔中野家の社会事業〕 飯塚市水江

○嘉穂農業高等学校同窓会館門柱寄附

場所 飯塚市鶴三緒

左側門柱一本高サ十尺・二尺角（御影石）

明治三十四年四月二十三日

④飯塚地方に於る川艦数 明治二十二年中旬

川嶋・一〇〇そう 鯉田・一〇〇そう

下三緒・一五〇そう 飯塚・二二〇そう

片嶋・一〇〇そう 幸袋・八〇そうである。

追記 此の原稿を書くにあたり御協力して下さいました、飯塚病院事務
長深町純亮さん・幸袋製作所総務課長代理山本三郎さん・麻生セメン
ト本社社内報編集室大庭和俊さん・麻生塾塾長奥園克己先生・近畿大
学桑原三郎先生・稲築高校香月靖晴先生・日本大学田中直樹先生に心
から感謝申し上げます。

（二七〇頁より）

千弗にして、我藩に買入れしは千八百六十一年、乃ち我
文久元辛酉年九月長崎にて受取られたるものなり。

本船は文久三年正月二十五日紀州大島沖に於て沈没せり」

『金子万吉事蹟』（筑紫史談第四十集）

元治元年二月

松平加賀守前田石炭山堀起シニ付、礦夫借用之儀申入有之、依之

礦夫二人借渡ニ相成

（福岡藩綱領 卷十二）